

大正九年三月

東京市政改善の要訣

あくびと和歌風

東京市政改善の要訣

大正十二年三月

東京市政改善の要訣

松嶋剛

(一) 各區に於ける公共團體の改善

東京市政を改善せんとせば、先づ市會を改善せざるべからず、市會を改善せんとせば、市民先づ覺醒せざるべからずとは、方今の通論にして、因果の關係上當然の理論と申すべし、然れども人事は往往々斯る單純なる理論のみを以て斷すべからざるものあり、愚考を以てすれば、東京市の現狀に於ては、先づ各區に於ける公共團體を改造するに非されば、或は市會の改善を成就すること能はざるべしと思はる、蓋し市民が如何に覺醒したればとて、その多數の意見を纏め、之を發表し、之を主張し、之を實行すべき適當の機關あるにあらざれば、即ち善良なる市會議員を選舉するがため、適當の機關を具備するにあらざれば、市政上何等の效果あるべからず、然るに市

具備するにあらざりか。市選士同善の效果あるべくこそ、然るに市
とち此れ、唱さ善良なる市會議員を選舉せる所也。應當の選舉を
め、又は選舉し、又は主張し、又は實行をへて應當の選舉あるにあ
思がる。蓋し市長が喊叫の豊潤じぶんがも、うの選舉の意見す
哉をるに非ちぬれ。更に市會の近善す趣意をもつて詔がちるにじよ
こを以れ。東京市に近似するが、武の各圖に於ける公共園林を近
く視る單跡ある野籠のふきはて園をへて立ちる所のあり。愚考は以
籠をじよア。因果の關係上當然の野籠を申せへる。然るも人事が其
會す近善をもつてか、市長武の豊潤をもつてか、古今の野
東京市近す近善をもつてか、武の市會す近善をもつてか、市

(一) 各國に於ける公共園林の近況

公
部
部

三

四

東京市延喜善の要籍

民の大多數は如何、概して自家の業務に忙はしく、假令ひ市政に自覺する所あるも、自から斯る機關を構成し、又は之に關與するが如きは、到底不可能の事なるべし、又一方少數なる貴族や、資產家や文武の大官や、學者などの如き、財力或は時間に餘裕ある者は、多くは口舌に市政の現狀を批判するも、自から進んでこれに關與せんとする者極めて少なき、その反對に各區には、從來既に一、二の國體存立せざるなく、市會議員の選舉はいふまでもなく、區會議員、若くは國會議員の選舉や、その他學務委員を首め各種委員の推薦や選舉に鞅掌し、往々市區吏員の撰任にも容喙すること少からず、爲めにその勢力の及ぶ所深大にして、是れぞ即ち市政の現狀を、二十有餘年間に溫釀し來りたるものなれば、組織的機關を有せざる烏合の多數市民は、到底之に對抗すること能はざるべし、故に市民多數の覺醒は勿論必要なれども、一面にはその覺醒に伴ひつゝ、各區に於ける公共團體を改善し、或は新に適當の團體を起し、以て多數市

民を善導し、以てその鬻ふ所を知らしむるにあらざれば、現在の市會を澈底的に改善すること能はざるべし、蓋し組織的機關の團体はその團員少數なるも、能く鳥合の大衆を制御するを得ることは、これ社會に於ける普通の現象なれば、市會改善の捷徑は、十五區に於ける公共團體を改造するにありと信するなり

さて各區に於ける公共團體の現狀如何を觀るに、概して辯護士、醫師、地主、家主等の如き、家業上多少の餘裕ある者、又は公共事業に趣味ある者、數人若くは十數人を幹部とし、各町の有志者、差配人、衛生組合の役員、その他が評議員、或は委員として會務に參與し、各種の選舉、その他大小の事件あるとき、各々部署を定め、連絡を保ちて、組織的運動に從事するを常とするなり、往々有爵者又は名望家を會長に載き、或は幾多の名士を贊成員などとするもあれど、その多くは有名無實にして、實權は幹部中の少數有力者に歸

屬せり、團体の現狀此の如くにして、區内有力者の多數は、之に關係せざるを以て、斯る團体より推薦せらるゝ市區會議員候補者の顔觸は、容易に想像せらるべし、從來の市會議員中には、往々人格高く、學識經驗ある名士なきにあらざりしかども、輓近の疑獄の如く多數の醜類を出すに至りたるは、寔に遺憾に堪へざる次第なれども愚見を以てすれば、東京市は他の都市と違ひ、知識、才能、人物、富力等の淵叢なるを以て、所謂上流乃至中流に位する各區の有力者が、卒先此の如き公共團体に加入して、その内容を改造するか、或は同志を糾合して新團体を組織し、その方法宜しきを得ば、市區政の改善は、夫の國政の改善に比し、案外容易ならんかと思はるゝなり、要は一面五、六の有力者が、卒先此改善に向て努力すると、一面には高潔の人士をして悦んで自治政に參與せしむる様、諸般の設備を調へ、又市長を始め朝野の名士等が、それ等の努力に對し、衷心之を尊重し、之を援助し、或は之を表彰し、之を獎勵し、以て充

(三) 公會堂其他の設備、待遇

吾人は前段に於て、「高潔の人士をして悦んで自治政に參與せしむるを得る様、諸般の設備を調ふるの要あり」といひたり、その中特に必要を感するは、適當なる集會所の設置これなり、蓋し初めて市區會議員となりたる者の、先づ奇怪に感する所は、その會談、協議は、多くは旗亭に登り、甚しきは待合などに於てすることにて、

高潔、方正なる人士の最も不快とする所なるのみならず、帝國首都の代表者として、少しく識見ある者は誰れか之を一種の汚辱と感せざるものあらんや、又これ我帝都の一大失態ならずや、從來公會堂建設の事に就ては、數回問題となりしことありしが、富豪等の之に對する態度極めて冷淡なるは、誠に遺憾に堪へざる次第なり、吾人は一日も早く中央に一大公會堂を建設し、小集會にも便宜なる設備を整へ、各區にも夫れ々々適當の會堂を新設するか、又は區役所の議事堂並に議員控室を以て、之を公共團體の集會に充つるの道を開らき、從來の窮屈なる規則を撤廃して、總て公事は之を公所に於て談論するを得せしめ以て百弊の源泉たる密室、暗處の會合を一掃するの急務を感じるなり吾人は嘗て市會議員たりし際、時の市長に對し、市會議事堂の一部に文庫を設け、都市に關する内外の書籍を蒐集し、以て市會議員の向上心を發揮せしむること、或は市長が機會ある毎に各區に於ける團體の集會に臨席し、彼等と親しく接觸し、間接にこれを指導、誘掖するの

(四) 区の公共團体改善に關する經驗

人或は各區の公共團體の改善を以て、到底實行を望むべからざる難事なりといふ者あらん、如何にも此は一難事にして、實行容易ならざるべしと雖も、去ればとて若し之を拋擲して顧みざらんか、市區會の改善は得て期すべからず、世人が國政改善の先驅として、政黨の改善を唱道すると同じく、市政の根本的改善は先づ以て此邊より着手するにあらざれば、假令ひ一時はその表面を糊塗するを得べきも、斯の如き改善の結局永續すべからざることは、二十有餘年間の經驗に徵して明白なり、今や東京市は幸にして手腕、聲望兼備の名市長を載くを得

たれば、我々市民たるものは、一致協力此好機を逸せずして、百弊の源泉たる此根抵に向つて、一大斧鉄を加へざるべからずと思惟するなり、而して愚見を以てすれば、此團体の改造なるものは、東京市に於ては彼の政黨政派の改造の如く難事にあらざるは、前にも一言せるが如し、思ふに上流乃至中流階級、即ち少數市民の、主として專有に屬する、知識、才能、財力を以て、此團体に加味せしむれば、即ちこれが改善の大半は、業に已に成就したるものにて、以て能く多數市民の木鐸として、指導、誘掖の機關たることを得べければなり、去る明治三十三、四年の頃、東京市に收賄事件の發生するや、市民の知識階級は憤然として起ち、忽ち東京市公民會の設立成り、各區の有力者が卒先、市政刷新を計りたる當時、各區に於て我々公共團体の改造に着手し、吾人も亦之を赤坂區に試みんとて、同志と共に遂に赤坂俱樂部なる新團体を組織せしが、此計畫幸に好成績を收め、區内の名士を網羅し得て、爾後十數年の間、區内の大勢を統制し、由りて以て模範區た

る名聲を博することを得たり、これ僅に一區に於ける經驗に過ぎざ
れとも、吾人は此經驗を以て推斷するに、若し四、五人の有力者が
相提携して、これが改造に當らんか、新市長の手腕と相俟つて、こ
の事必らずしも困難ならざるべしと信するなり、或は市長が斯る事
業に關與するは、一見不都合なりとの議論もあらんかなれども、市
政改善の一撃子たる此改造に對し、個人として善意の援助を與ふる
は、決して不可なるなからん

(五) 切迫せる市區會議員の總改選期

新市長が銳意市吏員の淘汰を斷行せられつゝあるは、これ市政改善の道程として當然の事たるは、更にいふまでもなきことながら、吾人が前陳せる如く、若し各區團体の改造に就ても、成るべく速に着手せられ、以て既に多少市政に自覺せる、多數市民をして、市區會議員の選舉に際し、その嚮ふ所を誤る勿からしめんと、企畫せらるゝにあら

選舉に當る。その醫の間で難る所以をしめしる。金盡せざるにあら
ば、以て鴻に送る市町に自費せる。遂に市長より、市副會議員の
紙面賄ひの吸へ、苦に各副園林の邊草に瘧る。起るへと歎に養半日
の草野より當然の事ある。更にへるまつておまちつたが故に。吾人
は市長改選意市長員の國太は國會議員である。而して市町に善
いが、失ひて不回る事ある。
延辯善の一派半才の此辯戦の性、樹人より善意の對坦す與ふる
業に關興するか。一見不適合なりの難能あるとふべき事ある。市
の事心とをじと因襲ふとちるゝゝ詰せる事、與が市長改選の事
卧昇裏山の、而して改選の事、市長の半才の、市長の半才の、市
の事心とをじと因襲ふとちるゝゝ詰せる事、與が市長改選の事
る答難す難をのぞむ事ある。而して改選の事、市長の半才の、市
の事心とをじと因襲ふとちるゝゝ詰せる事、與が市長改選の事

ざれば、本年十一月の區會議員改選及來年六月の市會議員改選に際し
能く市區會改造の實績を擧ぐることを得べき歟、吾人は窃に疑惧の念
を禁すること能はざるなり、勿論今より此短日月の間に此等の團体に
多年潛在せる、弊根を一掃することを得ざるは、言はずして明なれど
も、少くも今より此方面に向て應急の施設を講するの用意あらんこと
最も肝要ならんと信するなり、否らざれば新市長が本市のために傾注
せられつゝある好意も、或はその效果を一箇に缺くの悔あらんか、惟
ふに新市長の聰明なる、疾に此邊の消息に通せらるべきは、吾人の深
く信する所なれども、新市長が此難局を避けず、毅然として數十年來
の積弊に、一大斧鉄を下されんとする、その勇魂、義魄に對し、吾人
の所信を披瀝するは、これ市民たるの義務なりと信じ、茲に鄙見を開
陳する所以なり、若し萬一當路の参考に資することを得は、幸之に過
くるものなし